

令和2年（2020年）5月29日

学生の皆さんへ

### 対面授業受講にあたっての注意事項について

実験、実習等、対面が不可欠な科目について、感染防止対策を行った上で、対面授業を開始します。対面授業を受講する場合は、下記の感染防止対策を厳守してください。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により自宅待機となった学生が対面授業を欠席した場合は下記のとおり配慮をしますので、発熱や呼吸器症状（咳、鼻水、咽頭痛等）、嗅覚、味覚異常を含め何らかの体調不良を認める場合は、必ず所属する学部・研究科の学務課・学務係に連絡の上、自宅待機をしてください。

また、継続的に咳等の呼吸器症状が認められるにも関わらず、対面授業に出席をしている学生が見られた場合、自宅待機をするように伝える場合がありますので、教職員の指示に従ってください。

### 記

#### 1. 授業における感染防止対策

- マスクを着用の上、授業を受講してください。
- 授業の前後には手指消毒又は手洗いを行ってください。
- 咳エチケット等の感染症対策を徹底してください。
- 教室で着席する際は、できるだけ間隔を空けて着席してください。
- 授業中は私語をしないようにしてください。
- 声を発する必要がある授業では、他の学生との距離を保ち、話す方向に注意してください。
- 授業中に換気を行うため、室温が変動しますので、体温調節がしやすい服装で登学してください。
- 機器、道具等を共有する授業においては、授業の前後の手指消毒又は手洗いを特に徹底してください。
- 授業時間中、共有した機器、道具等を触った手で顔を触れないようにしてください。
- マイクを共有する場合は、マイクが顔に触れないようにしてください。
- 実技を伴う授業については、受講者間の身体接触が伴う機会を極力減らすようにしますので、教員の指示に従ってください。
- 授業時間中は教室内での飲食を禁止します。

○休み時間帯，昼休み時間帯もできるだけ，教室内での飲食を避け，やむを得ず教室内で飲食をする場合は，人との距離を十分に取り，向かい合わせに座らず，会話を控えてください。

## 2. 自宅待機となった学生への配慮について

○「新型コロナウイルス感染症に対する大学の感染症対策について」に基づき，自宅待機となった学生が対面授業を欠席した場合は，欠席と取り扱わず，不利益が生じないように配慮します。

※自宅待機をする場合は，必ず所属学部・研究科の学務課・学務係に連絡してください。連絡をせずに自宅待機をしていた場合は，やむを得ない理由がある場合を除いて，配慮を受けられません。

## 3. 授業内容の変更について

○感染防止対策のため，学生の皆さんがシラバスに記載された具体的到達目標を達成できるように留意した上で，授業内容及び成績評価方法を変更する場合がありますので，担当教員からのメール等での連絡や授業内での説明をよく確認してください。

国立大学法人大分大学長  
大分大学危機対策本部長  
北野 正剛